

樹脂ワイヤーを利用した既設ワイヤーメッシュ柵の補強技術

利用対象: 集落柵の管理者、獣害対策指導者

開発技術の内容

既設ワイヤーメッシュ柵の強度向上を図るため、樹脂ワイヤーを柵下部に設置する補強技術を開発しました。
この方法は、イノシシ等による柵下部の押し上げに対する補強技術で、軽作業により長距離を安価に補強できます。

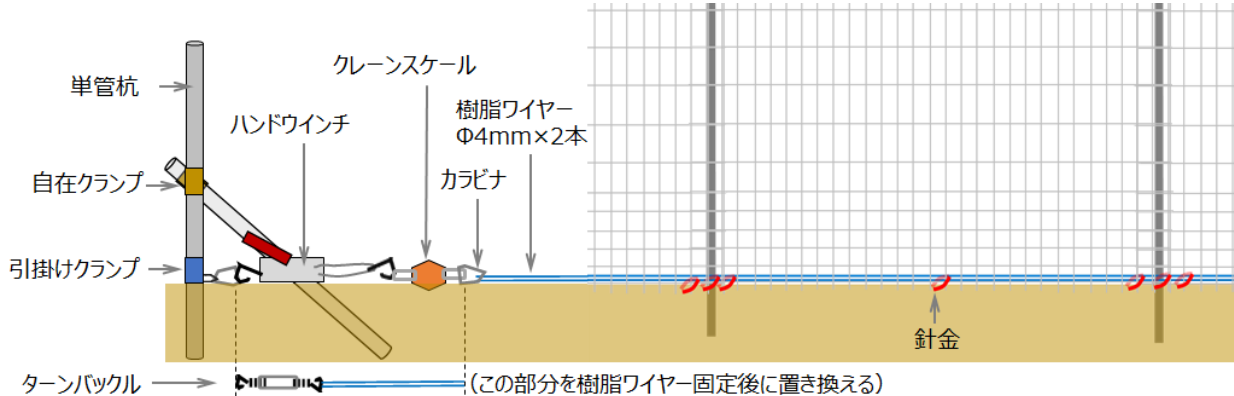


補強効果 (2年間の実証試験の結果)

イノシシによる柵の破壊の軽減効果 補強前 約 15 回 ➔ 補強後 0 回

設置手順の概略

- ①設置する場所の始点と終点を決めて、単管杭を地面に打ち込み、固定する。
- ②柵の地面に近い部分に樹脂ワイヤーを2重にして取り付ける(始点と終点を往復させる)。
- ③ハンドウインチとクレーンスケールを使って、横方向に100kgほどの力で引っ張る。
- ④樹脂ワイヤーを柵の支柱やワイヤーメッシュ下端に針金で強固に固定する。
- ⑤固定後はウインチなどの道具の代わりにターンバックルを取り付けて張った状態を維持する。



設置に要する作業時間・材料費

軽作業
特殊機械不要

2人で7.2時間
(100mあたり)

材料費 約 12,000 円
(100mあたり)

留意点など

樹脂ワイヤーと柵支柱との
結束は針金で強固に！

除草作業時に樹脂ワイヤーを
切らないように注意！

門扉部分は
別途補強を！

お問い合わせ先	生産技術研究室 地域連携研究課 中央農業改良普及センター 地域農業推進課	電話 0598-42-6356 電話 0598-42-6716
参考になる資料	「樹脂ワイヤーを利用したワイヤーメッシュ柵の補強マニュアル」 https://www.pref.mie.lg.jp/nougi/hp/77665027163_00016.htm	